

第2学年	国語	使用教科書等	教科書（「新しい国語2」東京書籍）国語・漢字・文法ワーク プリント 資料集	担当教員	坂下 栄里
------	----	--------	---------------------------------------	------	-------

【学習の目標】 (1) 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにします。 (2) 論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにします。 (3) 言葉が持つ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養います。
--

【授業の進め方や授業のポイントとは何か】 ○自分の考えを積極的に発表しましょう。 人前で発言することに慣れておくことが大切です。何回も経験することで、堂々と発言することができるようになります。 ○意味調べはあらかじめしておきましょう。 言葉の意味を理解した上で、本文を読み込んでいきましょう。 ○大事なことをメモする習慣を身に付けましょう。 授業の中で、大事だと思うことについて、工夫してメモする習慣を身に付けましょう。

【どのように家庭学習を進めればよいか】 ○次の単元について分からない言葉を調べておく。 読解力を高めるには、言葉の意味を知らないと、読んでいても理解できないことがあります。言葉の正しい意味を理解し、その数が多いほど文章がスラスラと読めるようになります。 ○ワークを繰り返し解く。 最初から解答を見るのではなく、自力で何回も解いて、自分の苦手を見付けることも大切です。 ○良い文章に触れる。 自分の思いや考えを相手に伝えるにも、言葉が足らず、どう伝えていいかわからないことがあります。新聞記事や意見作文の入選作品、小説など、普段から良い文章を読むことで、自分の表現力を高めていきましょう。
--

【通知表のつけ方】	
評価の観点	何で頑張りを見るか
知識・技能	定期テスト 聞き取りテスト ワークシート
思考・判断・表現	定期テスト 聞き取りテスト ワークシート 授業ノート
主体的に学習に取り組む態度	課題レポート 定期テスト 授業での課題に取り組む姿勢

【1年間の授業計画】							
学期	学習する内容	ここで付けたい力	使うもの	学期	学習する内容	ここで付けたい力	使うもの
1 学期	・詩・短歌 ・随筆・説明文 ・言語に関する知識 ・漢字　・文法 ・聞き取り、スピーチ ・作文	・詩に描かれていることを解釈し、読み方を工夫して音読する。 ・登場人物の言動に注意して、人物像を捉える。 ・読み取ったことを踏まえ、自分の知識や体験も交えて考えを広げる。 ・相手の考えやその根拠に注意して話を聞き、自分の考えと比べる。	教科書 ワーク プリント 資料集	3 学期	・詩・説明文 ・言語に関する知識 ・漢字・文法 ・聞き取り、スピーチ・作文・文学作品	・文章を読んで、事実の述べ方が相手に与える印象の違いについて考える。 ・多様な立場や意見を想定して、話し合いをすすめながら、結論を出す。 ・人物の心情に注意して、作品に込められた思いを考え、自分の知識や経験と結びつけながら感想を深める。	教科書 ワーク プリント 資料集
2 学期	・詩・短歌 ・古典・漢詩 ・説明文・物語文 ・言語に関する知識 ・漢字・文法 ・聞き取り、スピーチ・作文	・作品に描かれた情景や心情を捉える。 ・表現の特徴に注意して朗読する。 ・筆者のものの見方や考え方、表現の仕方を捉える。 ・描かれた武士の価値観や生き方について考えを持つ。 ・論証の組み立てを捉え、説得力がある話の構成ができるようにする。	教科書 ワーク プリント 資料集				